

研究課題名：視線とゲノムのAI解析による読字障害制御法の創発

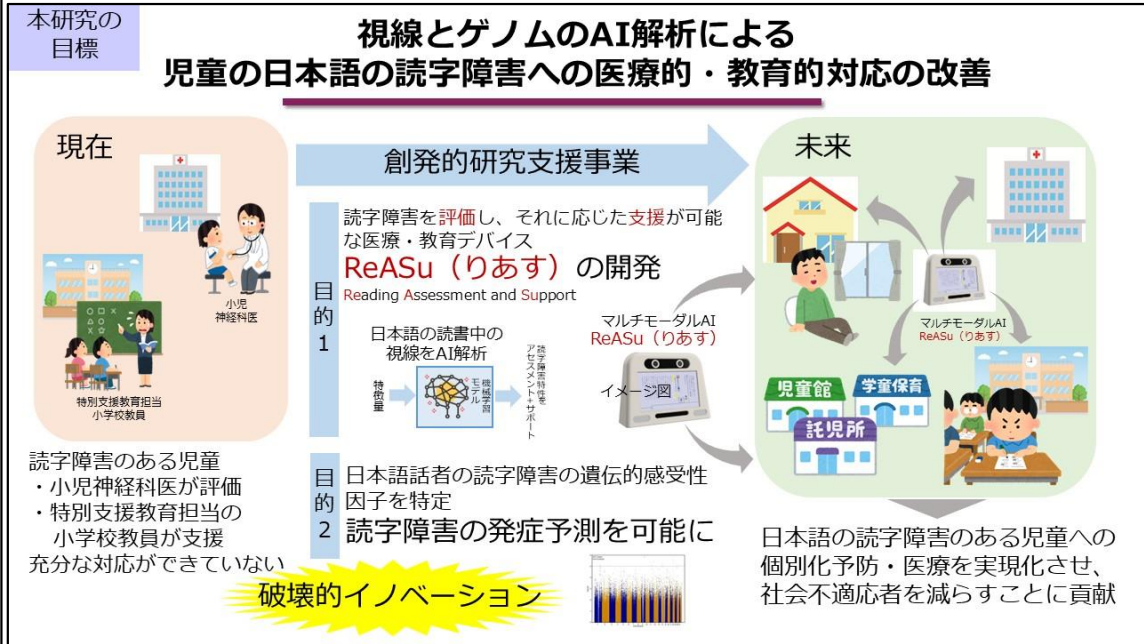
～ 児童の日本語読字障害への個別化予防・医療の実現化 ～



こばやし ともこ
 氏名：小林 朋子
 所属機関：
 東北大学
 東北文化学園大学
 役職：教授

<研究概要>

開発中の読字障害特性のアセスメントとそれに応じた学習支援が可能な教育デバイス「ReASu (りあす)」を用いて、児童の日本語の読字障害特性を均質なタイプにクラスタリングします。
 クラスタ分析とゲノムワイド関連解析を組み合わせたアプローチにより、児童の日本語の読字障害の遺伝的感受性因子を特定します。
 この挑戦は、日本語話者の読字障害の個別化予防・医療の実現化という破壊的イノベーションにつながるシーズを創出します。



(社会医学/公衆衛生学分野関連)

<略歴> 1997年日本医科大学医学部医学科卒業、1997年医師免許(MD)取得、1999年同大学附属病院小児科研修修了。2007～2010年東北大学大学院医学系研究科博士課程留学、2010年同大学PhD取得。2013年東北大学東北メディカル・メガバンク機構助教、2017年同大学講師、2019年同大学准教授。2025年東北大学東北メディカル・メガバンク機構、及び、同大学大学院教育学研究科、及び、東北文化学園大学総合発達研究センター附属国見の杜クリニック 教授